

〔平成30年度〕 履修モデル 人間生活学部子ども学科 ② (保育士・社会福祉士モデル)

科目区分		1年次		2年次		3年次		4年次		単位数	
		前期 (1セメスター)	後期 (2セメスター)	前期 (3セメスター)	後期 (4セメスター)	前期 (5セメスター)	後期 (6セメスター)	前期 (7セメスター)	後期 (8セメスター)		
基盤科目	外国語	ACE	Core English I ● Reading & Writing I ●	Core English II ● Reading & Writing II ●	Oral Communication I ●	Oral Communication II ●				6 単位	
		海外研修		海外英語研修B (中期)							2 単位
	基本技能		情報リテラシー ● 体育実技 I ●	体育講義 ●				社会調査法 ※			6 単位
	現代教養	新潟学	新潟県の子育て子ども家庭福祉 △		地域協働演習						3 単位
		国際学	国際学 A △								2 単位
	人間社会理解	心理学 △ 社会学 △	法学 △	日本国憲法 △ ◇						8 単位	
展開科目	学部共通科目	共通科目	人間生活学概論 ● 人間発達心理学 ◆								4 単位
		健康栄養科目群		地産地消論 △							2 単位
		子ども科目群	生活構造論 △								2 単位
	保育の本質と目標		児童家庭福祉 ● ◆ ※	教育原理 ● ◆ 保育者論 ◆ 社会福祉論 ● ◆ ※	保育原理 ◆ 相談援助演習 I ◆ ※	幼児教育学 ● ◇ 相談援助の基盤 I ※ 相談援助の基盤 II ※ 家庭支援論 ◆	社会的養護 ◆				21 単位
	子どもの心とからだ			乳幼児発達心理学 ● ◇ ◆	子どもの食と栄養 ◆		子どもの保健 I ◆ 幼児理解・教育相談 ◇ ◆	子どもの保健 II ◆ 子どもの保健演習 ◆	子どもの発達相談 医学概論		12 単位
	子どもの文化		造形基礎	子どもの造形 ● ◇ ◆ 子どもの運動 ● ◇ ◆ 子どもの音楽 ● ◇ ◆	ピアノ I ◇ 児童文学 ● ◇ 運動技能	ピアノ II 子ども文化 ◆	ピアノ III	ピアノ IV	子どもと絵本・昔話		13 単位
	保育の内容・方法			保育内容 (人間関係 I) ◆ 保育内容 (音楽表現 I) ◆ 保育内容 (造形表現 I) ◆ 乳児保育 I ◆ 障がい児保育 ◇ ◆ 幼児教育課程論 ◇ ◆	保育内容 (環境 I) ◆ 保育内容 (音楽表現 I) ◆ 保育内容 (造形表現 I) ◆ 保育内容 (音楽表現 II) ◆	保育内容 (総論) ● ◇ ◆ 保育内容 (言葉 I) ◆ 保育内容 (言葉 II) ◆ 保育内容 (総合表現) ◆	保育内容 (健康 I) ◆ 保育内容 (言葉 II) ◆ 保育内容 (総合表現) ◆	保育内容 (健康 II A) ◆ 保育内容 (健康 II B) ◆ 保育内容 (造形表現 II B) ◆ 乳児保育 II ◆ 社会的養護内容 ◆ 保育方法・技術 ◇	発達障がいのある子どもの理解と支援 ◇ ◆		22 単位
	地域社会と福祉			障がい者福祉論 ● ※ 社会保障論 I ※ 高齢者福祉論 I ※	社会保障論 II ※ 相談援助の理論 I ※ 相談援助の方法 I ※	社会福祉のニーズと政策 ※ 地域福祉論 ※ 相談援助の理論 II ※ 相談援助の方法 II ※	生活支援技術 コミュニティ・ワーク論 ※ 保健医療サービス論 ※ 権利擁護と成年後見制度 公的扶助論 ※ 相談援助演習 II ※ 高齢者福祉論 II ※ 更生保護制度論	福祉行政と福祉計画 ※ 福祉サービスの組織と経営 ※ 就労支援サービス論	相談援助演習 III ※ 相談援助演習 IV ※ 相談援助演習 V ※		41 単位
	実践演習						保育・教職実践演習 I ◇ ◆			保育・教職実践演習 II ◇ ◆	2 単位
	実習に関する科目						保育実習指導 I ◆ 乳幼児保育実習 I ◆	施設実習 I ◆	保育実習指導 II (施設) 施設実習 II 相談援助実習指導 I ※ 相談援助実習 I ※	相談援助実習指導 II ※ 相談援助実習 II ※	15 単位
卒業研究								卒業研究 ●		4 単位	
合計		22 単位 (13 科目)	18 単位 (14 科目)	28 単位 (19 科目)	20 単位 (13 科目)	22 単位 (15 科目)	28 単位 (19 科目)	16 単位 (12 科目)	11 単位 (7 科目)	165 単位	

●卒業必修 △選択必修 / ◇幼稚園教諭免許必修科目 ◆保育士資格必修科目 ※社会福祉士国家試験受験資格必修科目

(注) 通年科目などのセメスターを越えて履修する科目の単位数の合計は、最終セメスターに含める。セメスターごとの科目数は通年科目等の種類を問わず、当該セメスターに受講する延べの科目数である。